

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	
科目名称 [英語名称]	肢体不自由児教育総論 [Educating Children with Physical Disabilities]				実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング
科目コード	750142	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	野村 宗嗣				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP3(3) D P3(4) DP3(5)	
授業概要	<p>現行における肢体不自由児教育の実際を学ぶといったことを主に、肢体に不自由のある児童生徒の実態把握と接し方、指導や支援を進める上での留意点と状況づくりを学ぶ。</p>						
関連する科目	重複障害児教育総論 肢体不自由児の心理・生理・病理 病虚弱児の心理・生理・病理						
授業の進め方と方法	<p>実際の指導を想定し、肢体に不自由のある児童生徒の指導や支援の在り方、摂食指導では機能を促す指導等について、身体機能の把握に視点を置きながら、補助員の活用や環境設定について学ぶとした。授業後半では、肢体不自由児の医学的理解や、身体の動きと脳の働きを学ぶことで、身体機能の維持・向上にむけて、必要な支援について理解することを目的とした。</p>						
授業計画	<p>第1回: 肢体不自由教育における指導と支援  第2回: 指導や支援における環境づくり  第3回: 肢体に不自由のある子どものコミュニケーション指導  第4回: 自立活動と個別の指導計画  第5回: 肢体に不自由のある子どもの給食指導  第6回: 特別支援教育(肢体不自由)における教育課程  第7回: 特別支援教育(肢体不自由)における領域・教科を合わせた指導  第8回: 学習指導要領における重複障害のある子どもへの指導  第9回: 排便の障害と指導  第10回: 特別支援学校(肢体不自由)におけるキャリア教育  第11回: 障害者権利条例、福祉制度と雇用  第12回: 小中学校における肢体に不自由のある子どもの教育的ニーズ  第13回: 外部専門家の導入と連携、特別支援学校の地域支援  第14回: 特別支援教育(肢体不自由)における教員の専門性  第15回: 肢体不自由とノーマライゼーション</p>						
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由児教育の実際について知り、実態把握や課題の設定、課題達成の手立てや支援の方法について、具体的な事例を通して学ぶことを目的とした。</li> <li>・脳の働きと身体の動きについて学ぶことで、状況に応じた有効な支援機器の活用について学ぶことを目的とした。</li> <li>・ノーマライゼーションや合理的配慮ということを学ぶことで、等しく人が生きていく社会のあり方を考えることを目的とした。</li> </ul>						
授業時間外の学修	<p>[予習]次時の学習に向け提示される課題や配布される資料等を読み、講義内容の概略を理解するとともに、用語等の意味を調べる。(1.5時間)  [復習]授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。授業から提示された課題等に対して、自分なりの対処方法や見解をレポートにまとめる。(1.5時間)</p>						
課題に対するフィードバック	毎回の要点整理のレポートと課題に対するレポートは、次時の授業時間に評価・解説を行う。	評価方法		以下3項に基づき、評価する。 ①要点整理のレポート提出: 20% ②定期試験: 60% ③課題レポート: 20%			
テキスト	適宜、資料等を配布						
参考書	適宜、紹介						
備考							